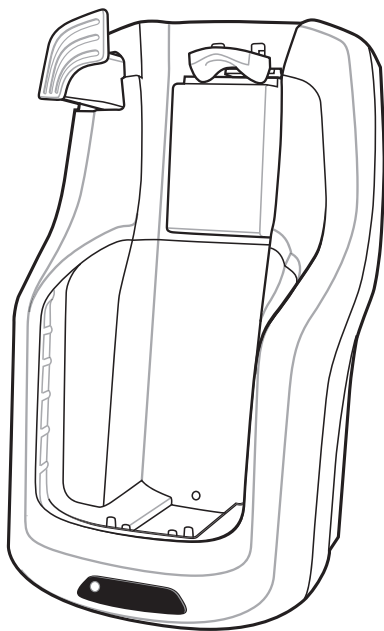


# VCD7X00-P 車載用クレードル

クイック リファレンス ガイド



**Zebra** は、信頼性、機能、またはデザインを向上させる目的で製品に変更を加えることができるものとします。

**Zebra** は、本製品の使用、または本文書内に記載されている製品、回路、アプリケーションの使用が直接的または間接的な原因として発生する、いかなる製造物責任も負わないものとします。

明示的、黙示的、禁反言またはその他の特許権上または特許上のいかなる方法によるかを問わず、**Zebra** 製品が使用された組み合わせ、システム、機材、マシン、マテリアル、メソッド、またはプロセスを対象として、もしくはこれらに関連して、ライセンスが付与されることは一切ないものとします。**Zebra** 製品に組み込まれている機器、回路、およびサブシステムについてのみ、黙示的にライセンスが付与されるものとします。

## 保証

**Zebra** のハードウェア製品の保証については、次のサイトにアクセスしてください：<http://www.zebra.com/warranty>

## はじめに

このガイドでは、**VCD7X00** 車載用クレードルの取り付け方法と、**Zebra MC7X** エンタープライズ **PDA** と共に使用方法について説明します。

**VCD7X00-P** は乗用車などに取り付けます。取り付け後は、クレードルを以下の用途で 사용할 ことができます。

- **MC7X** の固定
- **MC7X** の動作に必要な電力の供給
- シリアル ポートを経由した **MC7X** と外部デバイス（プリンタ等）間でのデータ通信
- **MC7X** のバッテリーの充電
- 標準容量または大容量予備バッテリーの充電

本製品は、**12V** または **24V** の車載電源により動作します。動作電圧範囲は **9V** から **32V** で、最大 **4A** の電流が必要です。

## このガイドについて

このガイドは、次のトピックで構成されています。

- [4 ページの「取り付けおよび使用に必要なもの」](#)
- [5 ページの「各部の名称」](#)
- [7 ページの「クレードルの取り付け」](#)
- [8 ページの「電源の接続」](#)
- [10 ページの「シリアル デバイス接続」](#)
- [11 ページの「MC7X の挿入と取り外し」](#)
- [12 ページの「MC7X バッテリーの充電」](#)
- [12 ページの「予備バッテリーの挿入および取り外し」](#)
- [14 ページの「予備バッテリーの充電」](#)
- [14 ページの「LED インジケータ」](#)
- [15 ページの「お手入れおよびクリーニング」](#)
- [15 ページの「トラブルシューティング」](#)
- [16 ページの「規制に関する情報」](#)
- 裏表紙に掲載されているサービスに関する情報

MC70 エンタープライズ PDA シリーズの詳細については、『MC70 クイック スタート ガイド』（部品番号 72-71770-xx）、『MC70 User Guide』（部品番号 72E-71769-xx）、および『MC70 Integrator Guide』（部品番号 72E-71768-xx）、または『MC75 クイック スタート ガイド』（部品番号 72-103079-xx）、『MC75 User Guide』（部品番号 72E-103077-xx）、および『MC75 Integrator Guide』（部品番号 72E-103078-xx）を参照してください。

## 取り付けおよび使用に必要なもの

取り付け：

- #8-32 セルフロック式ナット × 4（付属品）
- #8 ワッシャー × 4（付属品）
- ドリルおよび #6 ドリルビット (.204")

電源接続：

- 電源入力ケーブル（付属品）、部品番号 25-61987-01R
- 250V、5A UL 規格のインライン ヒューズ（付属品、車のヒューズ ボックスに接続しない場合に使用）
- インライン ヒューズ ホルダー（付属品、車のヒューズ ボックスに接続しない場合に使用）

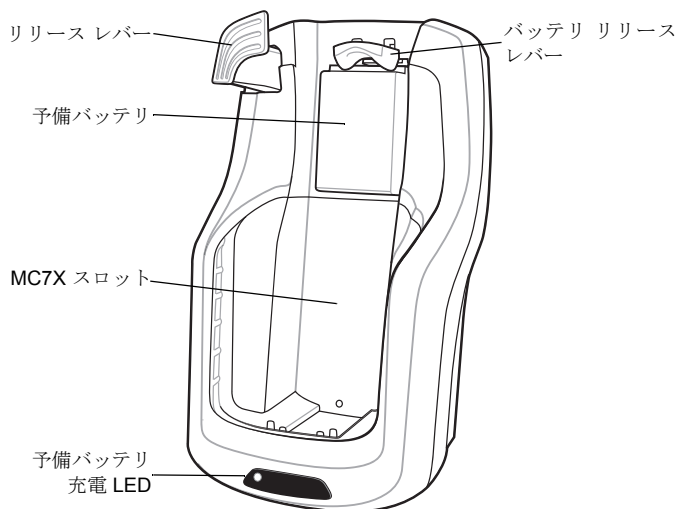
シリアル接続：

- DB9 シリアル ケーブル（メス）（デバイスによっては、ヌル モデムが必要な場合があります）

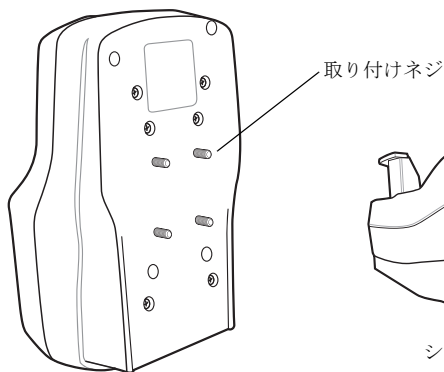
通信：

- MC7X
- ホスト コンピュータおよび MC7X のセットアップ（ご使用のアプリケーションにより異なります）

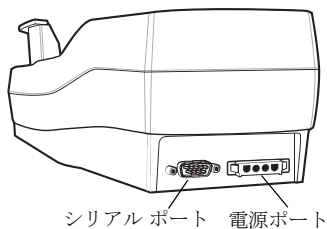
## 各部の名称



正面図



背面図



底面図

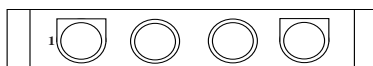
クレードルの底部には、2つの接続ポートが用意されています。

ポート	機能
シリアル	シリアル ケーブルを使用してシリアル デバイスに直接接続する場合に使用します（標準 RS 232 ポート）。
電源	電源入力ケーブルを使用して、車載電源に接続する場合に使用します。

## コネクタのピン配列

### 電源入力ケーブル

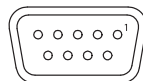
ピン	信号
1	シャーシ グラウンド (剥き線)
2	シャーシ グラウンド (剥き線)
3	V+ (赤)
4	V+ (赤)



電源ケーブルのコネクタ

### シリアルケーブル

ピン	信号	ピン	信号
1	DCD	5	GND
2	RxD	6	DSR
3	TxD	7	RTS
4	DTR	8	CTS
5	GND	9*	+5V 出力 (最大 200 mA)



シリアルケーブルのコネクタ

\* PDA でシリアル通信がオンの場合のみ有効



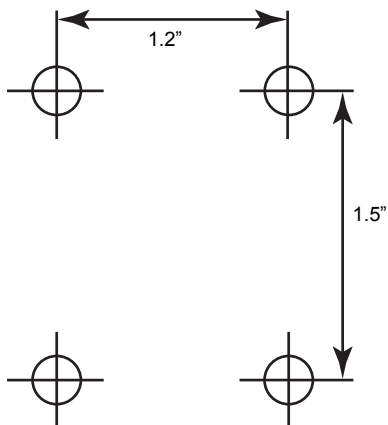
**注意** 運転時の安全確保 - 運転中の MC7X の使用はお控えください。車両を駐車してからご使用願います。MC7X がクレードルに正しく固定されていることを、必ず確認してください。座席の上、または衝突や急停車の際に外れる可能性がある場所には置かないようにしてください。適切に固定されていない場合、物的損傷または身体的損傷の原因となる可能性があります。Zebra は、運転中に製品を使用したことが原因で発生したいかなる損害に対しても、その責任を負わないものとします。常に安全第一を心がけていただくようお願いいたします。

## クレードルの取り付け



**注意** 車載用クレードルは、PDA の上部（リリース レバー）が上向きの状態で垂直になるように、または PDA のディスプレイが上向きの状態で水平になるように取り付けてください。PDA が横向き、または裏返しになる位置には取り付けないでください。また、壁面に取り付ける場合は、SAE J1455 の 4.10.3.5 項に従い、40G 以上の衝撃が加わるおそれのある場所には取り付けないでください。

1. クレードルを取り付ける場所を決めます。平らで、クレードルをしっかりと支えられる場所を選んでください。
2. 設置面に 4 本の #8-32 ボルトを取り付けられるように準備をします。以下の図のコピーなどを設置面にあてて、#6 ドリル ビットで 4 つの穴を開けます。



3. 設置面にクレードルを配置します。

4. 4 枚の #8 ワッシャーと 4 本の #8-32 セルフロック式ナットを使用して、クレードルを固定します。



**注意** VCD7X00-P 車載用クレードルは、エアバッグ カバー プレートの上や近く、または身体が触れる場所に取り付けしないでください。また、車の安全性や運転に支障のある場所に取り付けしないでください。

## 電源の接続

作業を開始する前に、必ず以下の説明をお読みください。



**警告** 電源の接続は、適切な技術を持つ整備士に依頼してください。接続が適切でない場合、車、クレードル、またはモバイル コンピュータの故障の原因になります。電源の取り扱いについては、ご使用の車のマニュアルを参照してください。

クレードルを電源に接続するには



**注意** 電源への接続には、クレードルに付属の電源入力ケーブル以外は使用しないでください。

1. 車載電源の位置を確認します。



**注** 車載用クレードルの電源入力ケーブルの接続には、ヒューズ ボックスのアクセサリ電源が最も適しています。また、元の回路とクレードルの合計負荷電流に対応できることを必ず確認してください。回路の仕様については、ご使用の車のマニュアルを参照してください。

ヒューズ付きの電源出力に接続できない場合は、付属のインライン ヒューズ ホルダおよび UL 規格の 5A ヒューズを使用して取り付けてください。ヒューズを取り付けることで、クレードルへの電源経路で発生する電気ショートから車を守ることができます。

車のキーをオフにした状態で、クレードルから MC7X または予備バッテリーを充電する場合は、キーをオフにしても通電している電源にクレードルを接続してください。

2. クレードルの電源ポートから車載電源まで、電源入力ケーブルを配線します。

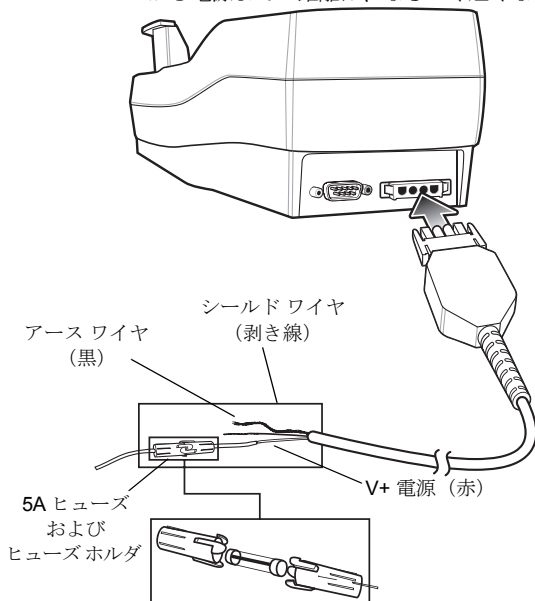




**注** クレードルから車載電源への電源入力ケーブルの配線および固定は、慎重に行ってください。不適切な配線により、重大な障害が発生する場合があります。ケーブルを通す穴の部分には適切なブッシュやクランプを入れ、ケーブルと鋭利な断面が接触しないようにしてください。このような処置を施さない場合、エンジンの振動によって配線用ハーネスの絶縁体が擦り減り、むき出しになったワイヤとシャーシがショートする原因になります。これにより、火災が発生することがあります。このような被害を防ぐために、動きのあるパーツや、高温になる部分、泥やオイルで汚れる部分から離して配線してください。

**3.** 付属のインライン ヒューズ ホルダを使用する場合（車のヒューズ ボックスに接続しない場合に使用）は、以下の手順に従います。

- a.** ヒューズ ホルダに **5A UL** 規格のスローブロー ヒューズが入っていることを確認します。
- b.** 上の図のように、ヒューズ ホルダを **V+ ワイヤ（赤）** の先端に繋がします。ヒューズから電源までの距離は、なるべく短くなるようにしてください。



#### 4. ケーブルに終端処理を施します。

- a. 赤いワイヤ：+12/24 V 車載電源に接続します。
- b. 黒いワイヤおよびシールドワイヤ：車のアース ワイヤまたはシャーシのグラウンドに接続します。



**注** 終端処理の方法は、車種によって異なります。車に電源出力コネクタが用意されている場合、その対になるコネクタ（メスまたはオス）を電源ケーブルの終端に接続する必要があります。ブレード端子または市販のコネクタを使うだけで、ヒューズボックスに接続できる場合もあります。車載電源の場所と接続方法については、ご使用の車の**マニュアル**を参照してください。

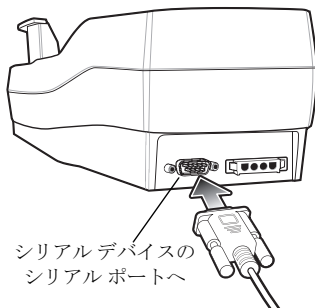
#### 5. 電源入力ケーブルを、クレードルの電源ポートに接続します。

クレードルに電力が供給されているかどうかを確認するには、**MC7X** を挿入します。**MC7X** の充電 LED がゆっくりと点滅している場合は充電中であることを示します。バッテリーが完全に充電されると黄色の点灯に変化します。その他の LED 表示については、**14 ページの「LED インジケータ」**を参照してください。

## シリアルデバイス接続

**MC7X** のシリアルポートは、底部にあります。**MC7X** をクレードルに挿入すると、クレードルのシリアルポートに接続されます。これにより、**MC7X** はクレードルのシリアルポートを使用して、外部デバイスと通信できるようになります。

**MC7X** とシリアルデバイスの間でシリアル通信を行うには、9 ピンシリアルケーブルの一方のコネクタをクレードルのシリアルポートに接続し、もう一方のコネクタをシリアルデバイスのシリアルポートに接続します。



**注** デバイスによっては、ヌルモデムシリアルケーブルが必要な場合があります。

通信を開始するには

1. MC7X をクレードルに挿入します。
2. 通信を開始するには、使用するアプリケーションで定められた方法で、MC7X を操作します。

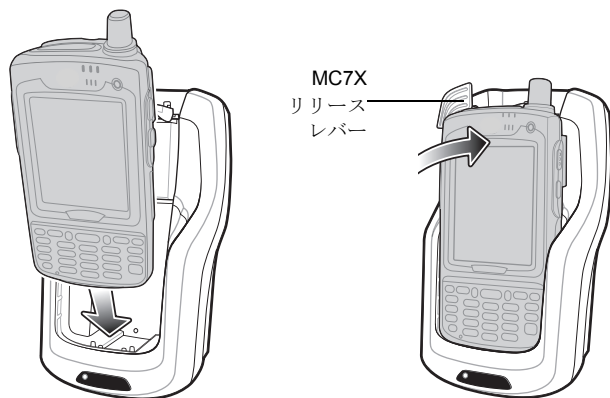


**注意** データ通信中に MC7X を取り外すと、MC7X と接続先デバイスの通信が中断されます。

## MC7X の挿入と取り外し



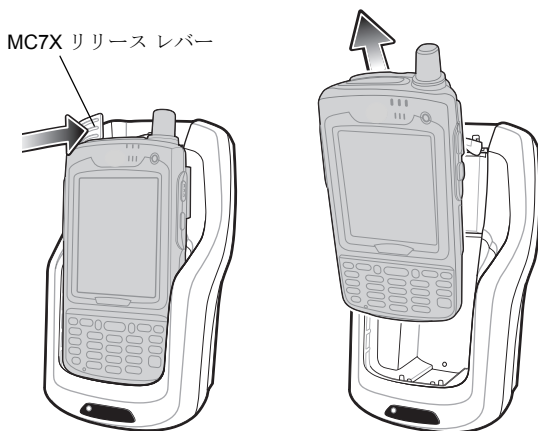
**注** 標準容量バッテリーおよび大容量バッテリーのいずれを MC7X に取り付けている場合でも、スロットへの挿入および充電が可能です。また、標準容量または大容量予備バッテリー充電用のスロットも用意されています。



MC7X を正しく挿入すると、カチッという音がして、所定の位置にロックされます。



**注意** MC7X がクレードルに正しく固定されていることを確認してください。適切に固定されていない場合、物的損傷または身体的損傷の原因となる可能性があります。Zebra は、運転中に製品を使用したことが原因で発生したいかなる損害に対しても、その責任を負わないものとします。



## MC7X バッテリーの充電

1. クレードルが電源に接続されていることを確認します。8 ページの「[電源の接続](#)」を参照してください。
2. MC7X をクレードルに挿入します。11 ページの「[MC7X の挿入と取り外し](#)」を参照してください。

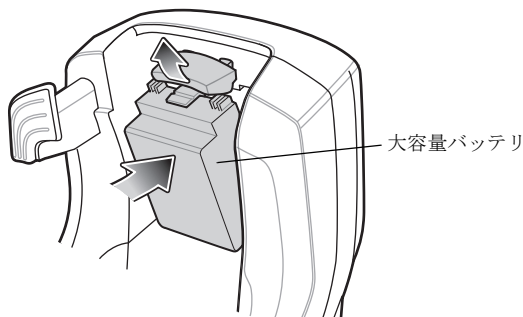
MC7X をクレードルに挿入すると、すぐに充電が開始します。充電によって、車のバッテリーが著しく消耗することはありません。1900 mAh バッテリーは、約 4 時間で充電が完了します。3800 mAh バッテリーの場合は、約 8 時間で充電が完了します。充電の状態を表す LED 表示の意味については、14 ページの「[LED インジケータ](#)」を参照してください。

## 予備バッテリーの挿入および取り外し

- ✓ 注 標準容量バッテリーおよび大容量バッテリーのいずれも、予備バッテリー スロットに挿入して充電することができます。

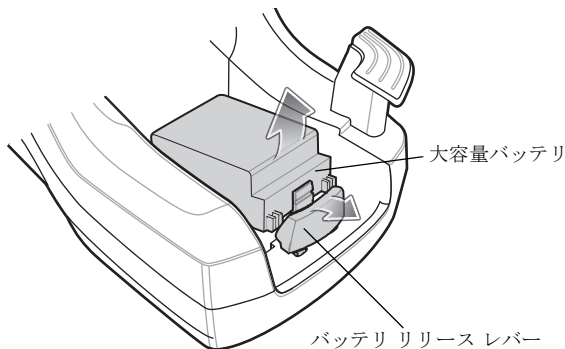
予備バッテリーを挿入するには

1. バッテリー リリース レバーを持ち上げます。



2. 充電用の端子を上にして、クレードルの予備バッテリー充電スロットに予備バッテリーを差し込みます。
3. バッテリーを予備バッテリー スロットに挿入します。
4. バッテリー リリース レバーを放します。予備バッテリーがしっかりと挿入されていることを確認してください。予備バッテリーは、バッテリー リリース レバーによって正しい位置に固定されます。

予備バッテリーを取り外すには、バッテリー リリース レバーを押しながら、バッテリーを予備バッテリー スロットから取り出します。



## 予備バッテリーの充電

1. クレードルが電源に接続されていることを確認します。[8 ページの「電源の接続」](#)を参照してください。
2. 予備バッテリーをクレードルに挿入します。[12 ページの「予備バッテリーの挿入および取り外し」](#)を参照してください。

予備バッテリーをクレードルに挿入すると、すぐに充電が開始します。充電によって、車のバッテリーが著しく消耗することはありません。**1900 mAh** バッテリーは、約 **4 時間**で充電が完了します。**3800 mAh** バッテリーの場合は、約 **8 時間**で充電が完了します。充電の状態を表す LED 表示の意味については、[14 ページの「LED インジケータ」](#)を参照してください。

## LED インジケータ

LED	意味
-----	----

### MC7X バッテリーの充電 (MC7X の LED)

消灯	MC7X がクレードルに挿入されていない、MC7X が正しく挿入されていない、クレードルの電源が入っていない。
黄色で速く点滅 (1 秒に 2 回)	充電中のエラー (温度範囲が適切でない、または充電完了までの時間が長すぎる)。MC7X が正しく挿入されているか確認してください。
黄色でゆっくり点滅 (2 秒に 1 回)	MC7X が充電中。
黄色で点灯	充電完了。

### 予備バッテリーの充電 (クレードルの LED)

消灯	スロットに予備バッテリーが挿入されていない、予備バッテリーが正しく挿入されていない、クレードルの電源が入っていない。
黄色で速く点滅 (1 秒に 2 回)	充電中のエラー (温度範囲が適切でない、または充電完了までの時間が長すぎる)。予備バッテリーが正しく挿入されているか確認してください。
黄色でゆっくり点滅 (2 秒に 1 回)	予備バッテリーが充電中。
黄色で点灯	充電完了。

## お手入れおよびクリーニング

オイル、グリス、またはガソリンがクレードルにかからないようにしてください。また、クレードル スロットの底部に埃が溜まらないようにしてください。必要に応じて、薄い中性のクリーナーなどでクレードルをクリーニングしてください。使用に適したクリーナーについては、**Zebra** までお問い合わせください。

## トラブルシューティング

症状	考えられる原因	対処方法
MC7X のバッテリー充電 LED が点灯しない	クレードルに電力が供給されていない	電源入力ケーブルが、クレードルの電源ポートにしっかりと接続されていることを確認してください。
MC7X バッテリーが充電されていない	クレードルから MC7X を取り外すのが早すぎる	MC7X をクレードルに戻してください。充電が完了する前に取り外してしまった可能性があります。MC7X バッテリーパックが完全に放電している場合、充電が完了するまで標準容量バッテリーで約 4 時間、大容量バッテリーで約 8 時間かかります。
	バッテリーが故障している	バッテリーを交換してください。
	MC7X がクレードルに正しく挿入されていない	クレードルから MC7X を取り外し、正しく挿入し直してください。それでもバッテリーが充電されない場合は、カスタマ サポートにお問い合わせください。MC7X が正しく挿入され、充電されている場合、MC7X のバッテリー充電 LED が黄色でゆっくりと点滅します。
データが転送されない、または転送されたデータが不完全である	MC7X が通信中にクレードルから取り外された	MC7X をクレードルに戻し、転送し直してください。
	ヌル モデム ケーブルが使用されていない	一部の外部デバイスでは、ヌル モデム ケーブルが必要です。ヌル モデム ケーブルを使用して、転送し直してください。
	ケーブルの構成が正しくない	システム管理者にお問い合わせください。
	ケーブルがない、または接続されていない	ケーブルを接続し直してください。

# 衛生および安全に関する推奨事項

## 自動車への設置

自動車の電子システム（安全システムなど）が正しく取り付けられていない場合、または十分にシールドされていない場合、RF 信号の影響を受ける場合があります。この点について、自動車の製造元または担当者にご確認ください。また、自動車に機器を追加設置した場合は、その製造元にもご確認ください。

エアバックは勢いよく膨らみます。取り付けられている機器やポータブルの無線機器を含むあらゆる装置を、エアバックの上またはエアバックの取り付け領域に設置しないようにしてください。車内用無線機器を適切な場所に設置しないと、エアバックが膨らんだときに深刻な身体的損傷を負う可能性があります。

装置は、手の届く範囲に設置してください。道路から視線をそらさなくても操作できるようにする必要があります。

注意：公道で電話を受けた時点でクラクションを鳴らしたり、ライトを点滅させる警告装置への接続は、禁止されています。

## 路上での安全

運転中は、装置に気を取られたり、使用したりしないでください。メモを取ったり、アドレス帳で検索していると、運転上の安全が損なわれます。

運転中は、安全運転を第一に考え、運転に集中してください。運転時の無線機器の使用に関する各地域の法律および規制を確認してください。それらの規制に常に従う必要があります。

無線機器業界では、運転中の無線機器 / 携帯電話の安全使用を呼びかけています。

## 規制に関する情報

このガイドは、モデル番号 VCD7000-P に適用されます。

**Zebra** の機器はすべて、販売地域の法令および規制に準拠するように設計されており、必要に応じてその旨を記載したラベルが貼付されています。

**Zebra** の機器に変更または改変を加えた場合、**Zebra** による明示的な承認がある場合を除き、その機器を操作するお客様の権限が無効になる場合があります。

**Zebra** 承認済みおよび **UL** 規格のモバイル コンピュータ、**Zebra** 承認済みおよび **UL** 規格のアクセサリ、ならびに **Zebra** 承認済みおよび **UL** 規格 / 承認済みのバッテリーパックのみ使用できます。





**注意** Zebra 承認済みおよび UL 規格のアクセサリ、バッテリー パック、バッテリー充電器のみを使用してください。

濡れたモバイル コンピュータまたはバッテリーを充電しないでください。コンポーネントは、必ず乾いた状態で外部電源に接続してください。

定格最大動作温度は 50°C です。

各言語での情報は、以下の弊社 Web サイトでご確認ください。

<http://www.zebra.com/support>

## 無線電波障害に関する要件 - FCC



注：この機器は、FCC 規制第 15 部に定められたクラス B デジタル機器に関する制限に従ってテストされ、これに準拠するものと認定されています。この制限は、この機器を住居内で使用する際に有害な電波障害を起ささないために規定されたものです。この機器は、無線周波数エネルギーを発生、使用、および放射する可能性があります。また、指示に従わずに設置、および使用した場合、無線通信に有害な電波障害を引き起こす可能性があります。ただし、これは特定の設置状況で電波障害が発生しないことを保証するものではありません。この機器がラジオやテレビの受信に有害な電波障害を引き起こし、機器の電源のオン / オフ操作によってそのことが確認できる場合、以下の方法を用いて、お客様ご自身で電波障害の解決を試みることをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または場所を変えてください。
- 本機器と受信機の距離を離してください。
- 受信機が接続されているものとは別の回路のコンセントに本機器を接続してください。
- 販売店またはテレビ / ラジオの専門技術者に相談してください。

## 無線電波障害に関する要件 - カナダ

このクラス B デジタル機器は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

## マークと欧州経済地域 (EEA)

### 準拠の宣言

Zebra は、この機器が、該当するすべての指示項目 (2004/108/EC、2006/95/EC および 2011/65/EU) に準拠していることを、本文書により宣言します。「適合宣言」文書は、<http://www.zebra.com/doc> から入手できます。

### 배터리

#### 台湾 - リサイクル

EPA (Environmental Protection Administration: 行政院環境保護署) は、Waste Disposal Act (廃棄物処理法) の第 15



条において、乾電池の製造業者および輸入業者に対し、販売、「**廢電池請回收**」景品、または販促目的で使用する電池にリサイクルマークの表示を義務付けています。バッテリーの正しい廃棄方法については、台湾の正規回収業者にお問い合わせください。

### 배터리に関する情報

Zebra の充電式バッテリー パックは、業界内の高基準に適合するように設計・製造されています。

ただし、バッテリーの寿命や保管期間には限界があり、条件によって異なります。バッテリー パックの実際の寿命は、温度や極端な環境条件、激しい落下など、さまざまな要因によって決まります。

バッテリーを 6 ヶ月以上保管する場合、バッテリー全体の性能に修復不能な影響が生じる可能性があります。バッテリーを保管する場合は、容量の低下や金属部品の錆び、液漏れを防ぐため、フル充電の半分ほどの充電量にし、機器から取り外して、乾いた涼しい場所で保管してください。バッテリーを 1 年以上保管する場合は、1 年に 1 回以上充電レベルを確認し、フル充電の半分まで充電してください。

駆動時間が極端に短くなった場合は、新品のバッテリーに交換してください。

Zebra のバッテリーには、標準で 1 年間の保証期間が設定されています。これは、個別に購入した場合でも、モバイル コンピュータまたはスキャナに付属している場合でも同様です。Zebra バッテリーの詳細については、次の Web サイトを参照してください。<http://www.zebra.com/batterybasics>



**注意** 適切でないタイプのバッテリーと交換すると、爆発の恐れがあります。

バッテリーは、指示に従って廃棄してください。

## バッテリーの安全に関するガイドライン

- 装置を充電する場所には埃が溜まらないようにしてください。また、近くに可燃性の物質および薬品を置かないでください。業務環境以外で装置を充電する場合は、特に細心の注意を払ってください。
- バッテリーの使用、保管、および充電については、ユーザー ガイドに記載されているガイドラインに従ってください。
- バッテリーを正しく使用しないと、火災、爆発、またはその他の事故の原因となる場合があります。
- モバイル デバイス バッテリーを充電する場合は、バッテリーと充電器を気温 0 ~ +40°C の環境で使用してください。
- 互換性のないバッテリーおよび充電器は使用しないでください。互換性のないバッテリーまたは充電器を使用すると、火災、爆発、液漏れ、またはその他の事故の原因となる場合があります。バッテリーまたは充電器の互換性についてのご質問は、Zebra サポートにお問い合わせください。
- IEEE1725 の 10.2.1 の要件に従った承認済みバッテリーを認証するため、3600mAh バッテリー（部品番号 82-71364-05）および 4800mAh バッテリー（部品番号 82-71364-06）には、Zebra のホログラムを添付しています。Zebra の認証ホログラムを確認せずにバッテリーを取り付けしないでください。
- 分解または外殻を開くこと、粉砕、屈曲または変形、穿孔、もしくは切断を行わないでください。
- バッテリー駆動式の装置を硬い面に落とすと、バッテリーがオーバーヒートする原因になる可能性があります。
- バッテリーをショートさせたり、金属や導電性の物体をバッテリーの端子に接触させたりしないでください。
- 改造や再加工、バッテリー内部への異物の挿入、水やその他の液体への浸漬または暴露、または火、爆発あるいはその他の危険物への暴露を行わないでください。
- 駐車中の車内、またはラジエータやその他の熱源の近くなど、高温になる可能性のある場所あるいはその近くに、装置を放置または保管しないでください。バッテリーを電子レンジや乾燥機に入れないでください。
- 子供がバッテリーを取り扱う場合は、監視してください。
- 使用済みの充電式バッテリーは、現地の法令に従ってすみやかに廃棄してください。
- バッテリーを廃棄するときは焼却しないでください。
- バッテリーを飲み込んだ場合は、ただちに医師の診断を受けてください。
- バッテリーが液漏れした場合は、漏れた液体が皮膚や目に触れないようにしてください。触れてしまった場合は、接触部位を大量の水で洗い流し医師の診断を受けてください。
- 機器またはバッテリーの破損が疑われる場合は、Zebra サポートに検査を依頼してください。

## Japan (VCCI) - 情報処理装置等電波障害自主規制協議会

### クラス B 情報技術装置

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。



## Waste Electrical and Electronic Equipment (WEEE)

**English:** For EU Customers: All products at the end of their life must be returned to Zebra for recycling. For information on how to return product, please go to: <http://www.zebra.com/weee>.

**Français:** Clients de l'Union Européenne: Tous les produits en fin de cycle de vie doivent être retournés à Zebra pour recyclage. Pour de plus amples informations sur le retour de produits, consultez : <http://www.zebra.com/weee>.

**Español:** Para clientes en la Unión Europea: todos los productos deberán entregarse a Zebra al final de su ciclo de vida para que sean reciclados. Si desea más información sobre cómo devolver un producto, visite: <http://www.zebra.com/weee>.

**Български:** За клиенти от ЕС: След края на полезния им живот всички продукти трябва да се връщат на Zebra за рециклиране. За информация относно връщането на продукти, моля отидете на адрес: <http://www.zebra.com/weee>.

**Deutsch:** Für Kunden innerhalb der EU: Alle Produkte müssen am Ende ihrer Lebensdauer zum Recycling an Zebra zurückgesandt werden. Informationen zur Rücksendung von Produkten finden Sie unter <http://www.zebra.com/weee>.

**Italiano:** per i clienti dell'UE: tutti i prodotti che sono giunti al termine del rispettivo ciclo di vita devono essere restituiti a Zebra al fine di consentirne il riciclaggio. Per informazioni sulle modalità di restituzione, visitare il seguente sito Web: <http://www.zebra.com/weee>.

**Português:** Para clientes da UE: todos os produtos no fim de vida devem ser devolvidos à Zebra para reciclagem. Para obter informações sobre como devolver o produto, visite: <http://www.zebra.com/weee>.

**Nederlands:** Voor klanten in de EU: alle producten dienen aan het einde van hun levensduur naar Zebra te worden teruggezonden voor recycling. Raadpleeg <http://www.zebra.com/weee> voor meer informatie over het terugzenden van producten.

**Polski:** Klienci z obszaru Unii Europejskiej: Produkty wycofane z eksploatacji należy zwrócić do firmy Zebra w celu ich utylizacji. Informacje na temat zwrotu produktów znajdują się na stronie internetowej <http://www.zebra.com/weee>.

**Čeština:** Pro zákazníky z EU: Všechny produkty je nutné po skončení jejich životnosti vrátit společnosti Zebra k recyklaci. Informace o způsobu vrácení produktu najdete na webových stránkách: <http://www.zebra.com/weee>.

**Eesti:** EL klientidele: kõik tooted tuleb nende eluea lõppedes tagastada taaskasutamise eesmärgil Zebra'ile. Lisainformatsiooni saamiseks toote tagastamise kohta külastage palun aadressi: <http://www.zebra.com/weee>.

**Magyar:** Az EU-ban vásárlóknak: Minden tönkrement terméket a Zebra vállalatához kell eljuttatni újrahasznosítás céljából. A termék visszajuttatásának módjával kapcsolatos tudnivalókért látogasson el a <http://www.zebra.com/weee> weboldalra.

**Slovenski:** Za kupce v EU: vsi izdelki se morajo po poteku življenjske dobe vrniti podjetju Zebra za reciklažo. Za informacije o vračilu izdelka obiščite: <http://www.zebra.com/weee>.

**Svenska:** För kunder inom EU: Alla produkter som uppnått sin livslängd måste returneras till Zebra för återvinning. Information om hur du returnerar produkten finns på <http://www.zebra.com/weee>.

**Suomi:** Asiakkait Euroopan unionin alueella: Kaikki tuotteet on palautettava kierrätettäväksi Zebra-yhtiöön, kun tuotetta ei enää käytetä. Lisätietoja tuotteen palauttamisesta on osoitteessa <http://www.zebra.com/weee>.

**Dansk:** Til kunder i EU: Alle produkter skal returneres til Zebra til recirkulering, når de er udtjent. Læs oplysningerne om returnering af produkter på: <http://www.zebra.com/weee>.

**Ελληνικά:** Για πελάτες στην Ε.Ε.: Όλα τα προϊόντα, στο τέλος της διάρκειας ζωής τους, πρέπει να επιστρέφονται στην Zebra για ανακύκλωση. Για περισσότερες πληροφορίες σχετικά με την επιστροφή ενός προϊόντος, επισκεφθείτε τη διεύθυνση <http://www.zebra.com/weee> στο Διαδίκτυο.

**Malti:** Għal klijenti fl-UE: il-prodotti kollha li jkunu waslu fl-aħħar tal-ħajja ta' l-użu tagħhom, iridu jiġu rritornati għand Zebra għar-riċiklaġġ. Għal aktar tagħrif dwar kif għandek tirritorna l-prodott, jekk jogħġbok żur: <http://www.zebra.com/weee>.

**Românesc:** Pentru clienții din UE: Toate produsele, la sfârșitul duratei lor de funcționare, trebuie returnate la Zebra pentru reciclare. Pentru informații despre returnarea produsului, accesați: <http://www.zebra.com/weee>.

**Slovenski:** Za kupce v EU: vsi izdelki se morajo po poteku življenjske dobe vrniti podjetju Zebra za reciklažo. Za informacije o vračilu izdelka obiščite: <http://www.zebra.com/weee>.

**Slovenčina:** Pre zákazníkov z krajín EU: Všetky výrobky musia byť po uplynutí doby ich životnosti vrátené spoločnosti Zebra na recykláciu. Bližšie informácie o vrátení výrobkov nájdete na: <http://www.zebra.com/weee>.

**Lietuvių:** ES vartotojams: visi gaminiai, pasibaigus jų eksploatacijos laikui, turi būti gražinti utilizuoti į kompaniją „Zebra“. Daugiau informacijos, kaip gražinti gaminį, rasite: <http://www.zebra.com/weee>.

**Latviešu:** ES klientiem: visi produkti pēc to kalpošanas mūža beigām ir jānogādā atpakaļ Zebra otrreizējai pārstrādei. Lai iegūtu informāciju par produktu nogādāšanu Zebra, lūdzu, skatiet: <http://www.zebra.com/weee>.

**Türkçe:** AB Müşterileri için: Kullanım süresi dolan tüm ürünler geri dönüşürme için Zebra'ya iade edilmelidir. Ürünlerin nasıl iade edileceği hakkında bilgi için lütfen şu adresi ziyaret edin: <http://www.zebra.com/weee>.



## サービスに関する情報

本機器の使用中に問題が発生する場合は、お客様の使用環境を管理する技術サポートまたはシステム サポートにお問い合わせください。本機器に問題がある場合は、各地域の技術サポートまたはシステム サポートの担当者が、次のサイトに問い合わせを行います。 <http://www.zebra.com/support>

このガイドの最新版については、弊社 Web サイト (<http://www.zebra.com/support>) でご確認ください。



**Zebra Technologies Corporation**  
Lincolnshire, IL, USA  
<http://www.zebra.com>

Zebra および図案化された Zebra ヘッドは、ZIH Corp の商標であり、世界各地の多数の法域で登録されています。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。©2015 ZIH Corp and/or its affiliates. All rights reserved.

